

第 99 回破壊靱性検討会議事録

1. 日 時： 2024 年 1 月 30 日（火） 13 時 30 分～15 時 30 分

2. 場 所： Web 会議

3. 出席者（敬称略，順不同）

出席委員：廣田主査(三菱重工業)，高本副主査(日立 GE ニュークリア・エンジン)，
神長幹事(東京電力 HD)，青木(北海道電力)，秋山(四国電力)，
稲垣(中部電力)，織田(四国電力)，兼折(中国電力)，阪本(三菱重工業)，
佐藤(原子力安全推進協会)，関(九州電力)，相馬(電源開発)，
中崎(関西電力)，中島(電力中央研究所)，南日(IHI)，
長谷川(発電設備技術検査協会)，服部(東芝エネルギーシステムズ)，
河(日本原子力研究開発機構)，廣川(日立 GE ニュークリア・エンジン)，
北条(関西電力)，増住(富士電機)，山本(電力中央研究所) (計 22 名)

代理出席者：磯見（日本原子力発電，日下委員代理） (計 1 名)

欠席委員：折田(東京電力 HD)，橘内(日本核燃料開発)，田川(JFE スチール)，
西本(日本製鋼所 M&E) (計 4 名)

常時参加者：平野(IHI)，宮田(日立 GE ニュークリア・エンジン)，高見澤(JAEA)，
杉野(中部電力) (計 4 名)

事務局：景浦，高柳，中山，佐藤，田邊（日本電気協会） (計 5 名)

4. 配布資料：別紙参照

5. 議 事

会議に先立ち事務局より，本会議にて，私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことを確認の後，主査より開催挨拶があり，その後議事が進められた。

(1) 代理出席者の承認，オブザーバ等の確認，会議定足数，配布資料の確認について

事務局より，代理出席者 2 名の紹介があり，分科会規約第 13 条（検討会）第 7 項に基づき，主査の承認を得た。資料 No.99-1 に基づき，出席者の確認を行った。確認時点で代理出席者も含めて，出席者は 24 名であり，分科会規約第 13 条（検討会）第 15 項の決議に必要な 3 分の 2 以上の出席であり，定足数を満たしていることを確認した。さらに常時参加者 5 名，下記常時参加希望者 2 名の紹介があり，常時参加希望者を分科会規約第 13 条(検討会)第 8 項に基づき，常時参加者として承認するかについて，分科会規約第 13 条(検討会)第 15 項に基づき決議の結果，特にコメントはなく，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。その後配布資料の確認があった。

- ・常時参加希望者 石寄（日立 GE ニュークリア・エナジー）、村中（日立 GE ニュークリア・エナジー）

(2) 前回議事録の確認

事務局より、資料 No.99-2 に基づき、前回議事録案の紹介があり、正式議事録とすることについて分科会規約第 13 条（検討会）第 15 項に基づき決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

事務局より、資料 No.99-3 及び資料 No.99-4 に基づき、前回の検討会以後の構造分科会及び原子力規格委員会の議事録のうち、破壊靱性検討会関連議事について説明があった。

(3) JEAC4216 改訂について

廣田主査及び山本委員より、資料 No.99-5 から資料 No.99-9 に基づいて、JEAC4216 改定について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 構造分科会の中間報告時の意見回答について、第 66 回構造分科会時の添付資料が本日の会議資料には入っていないが、構造分科会上程時の資料には追加しておいた方がよいと考えるがどうか。

→ 拝承。

- ・ 資料 No.99-8 の No.3 の意見に対して、回答として JEAC4206 及び JEAC4201 との関係は、パワーポイント資料で最新の状況を踏まえて説明すると言うことと、JEAC4206 の個別の課題については、状況について変わっていないことを説明するのcaと思う。

→ パワーポイントについてはそのようなことを踏まえて修正を実施し、JEAC4206 の個別の課題については、前回から変更が無いと言うことが分かる様に回答をしたいと考える。

- ・ 2 月 14 日に構造分科会が開催されるので、コメント募集期間として、2 月 7 日までに確認をお願いしたいと考える、事務局より連絡をお願いする。

→ 事務局だが、了解した。

(4) JEAC4201-2007 追補版審議状況について

廣田主査及び各委員より、資料 No.99-10 から資料 No.99-12 に基づいて、JEAC4201-2007 追補版審議状況について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 今回の追補版については、高照射領域におけるデータの拡充も目的のひとつとしていることを前面に記載すれば良いと考える。

→ その通りであり、照射量の高いプラントに対しては、データの拡充という点が有るので、試験片の取出し時期が等間隔というよりは、データの拡充のために取り出すという点を追補で記載している。標準監視試験では等間隔では実施しておらず、何故、長期になると等間隔になるかと言う理由についての意見と伺っているので、現状定期的に状況を確認するために等間隔とするとすることを説明している。

- ・ 事務局だが、構造分科会でも前回の審議時から修正した部分については説明することとして、その部分が編集上の修正の範囲か否かについての判断もあるので、前回からの資料の修正部分に限って書面審議を実施しようかと言うことを分科会側と相談している。
 - ・ 2月14日に構造分科会が開催されるが、そこで本件を紹介して、そこから意見伺いを行うという事か。
- 事務局だが、分科会にはご意見者も出席するので、そこで分科会長を交えて話をして頂き、その後原子力規格委員会の書面審議を実施する方向として、本件について纏めて頂きたいと考えている。
- ・ 先程の意見回答に対する案件は、事務局経由で対応することとして、パワーポイント資料と追補版の規格案については分かりやすいように修正したので、2月7日までコメント期間を設けて、頂いたコメント反映したものを構造分科会の上程用資料としたいと考える。
 - ・ パワーポイントの図表を解説にも入れた方が分かりやすくなるかと思う。
- 検討する。
- ・ パワーポイントの最後の所で標準監視と長期監視の切り替えの意味合いとして、監視試験の回数も変わると言うことを視覚として分かるように作成しているので、これを解説に入れてはどうかと思っている。
- その方向で考える。
- ・ その他意見があれば2月7日までに意見をお願いします。
 - ・ そもそも今回追補版を発刊しないとどの様な所が困るのか。
- 事業者側からすると、法改正により、暦年による監視カプセル取出しが撤廃される方向となっており、そうした時に事業者としては監視試験計画の見直しを速やかに実施する必要がある。
- 追補版を発行しないと業務的に困るのかという質問かと思うが、原子力規制庁と色々と議論した結果を速やかに反映したいと言うことと、一部のBWRプラントは追加の2回の試験がガイドから撤廃されたが、40年近くを迎えたプラントもあり、旧ガイドに従い試験片を取り出してしまったプラントもあり、監視試験片を考える意味でその試験片を入れ替えると言うことも考えているので、そういう所が速やかに反映されないと、監視試験計画を考える上で今後の監視試験計画を立てにくいというプラントが幾つか出てきていると言うことで追補版を発刊したいと考えている。

(5) 2024年度活動計画について

廣田主査より、資料 No.99-13 及び資料 No.99-14 に基づいて、2024年度活動計画について説明があった。

主なご意見・コメントは特になかった。

(6) JEAC4206-2007 追補版発刊について

事務局より、資料 No.99-15 に基づいて、JEAC4206-2007 追補版発刊について説明があつ

た。

主なご意見・コメントは特になかった。

(7) 第9回原子力規格委員会シンポジウムについて

事務局より、資料 No.99-16 及び資料 No.99-17 に基づいて、第9回原子力規格委員会シンポジウムについて説明があった。

主なご意見・コメントは特になかった。

(8) その他

次回破壊靱性検討会開催は、別途調整し各委員に連絡する。

以 上

第 99 回破壊靱性検討会配付資料

資料 No.99-1	原子力規格委員会 構造分科会 破壊靱性検討会 委員名簿
資料 No.99-2	第 98 回破壊靱性検討会議事録 (案)
資料 No.99-3	第 72 回構造分科会 議事録 (案)
資料 No.99-4	第 88 回原子力規格委員会議事録 (案)
資料 No.99-5	JEAC4216-202X「フェライト鋼の破壊靱性参照温度 T_0 決定のための試験方法」改定概要
資料 No.99-6	JEAC4216-202X「フェライト鋼の破壊靱性参照温度 T_0 決定のための試験方法」改定案
資料 No.99-7	JEAC4216-202X 規格改定提案新旧比較表
資料 No.99-8	第 66 回構造分科会書面審議 ご意見及び回答 (案)
資料 No.99-9	第 81 回原子力規格委員会書面審議 ご意見及び回答 (案)
資料 No.99-10	原子炉構造材の監視試験方法 JEAC 4201-2007 202X 年追補版
資料 No.99-11	JEAC4201-2007 202X 年追補版について
資料 No.99-12	第 72 回構造分科会 JEAC4201 追補版 書面投票時のご意見及び回答 (案)
資料 No.99-13	原子力規格委員会 構造分科会 2024 年度活動計画 (案)
資料 No.99-14	2024 年度各分野の規格策定活動
資料 No.99-15	「原子力発電所用機器に対する破壊靱性の確認試験方法」(JEAC4206-2007[2023 年追補版]) の発行とご購入についてのご案内
資料 No.99-16	第 9 回 日本電気協会原子力規格委員会シンポジウムについて
資料 No.99-17	第 9 回 日本電気協会原子力規格委員会シンポジウム 準備スケジュール